



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 高田機工株式会社

コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 寶角正明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	11,463	38.6	255	—	362	—	320	—
28年3月期第3四半期	8,270	2.0	△206	—	△97	—	△55	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	14.53	—
28年3月期第3四半期	△2.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	23,477	16,222	69.1
28年3月期	23,109	15,831	68.5

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 16,222百万円 28年3月期 15,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
29年3月期	—	2.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	15,000	20.2	400	—	480	—	430	584.2	19.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	22,375,865 株	28年3月期	22,375,865 株
29年3月期3Q	336,655 株	28年3月期	335,499 株
29年3月期3Q	22,039,720 株	28年3月期3Q	22,041,202 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	6
売上及び受注の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国の成長減速懸念、英国のEU離脱選択、米国大統領選挙等、海外の政治経済の影響を受けながらも、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

当業界におきましては、橋梁事業の当第3四半期累計期間の発注量は、国土交通省・高速道路会社ともに減少したため前年同四半期比で減少となりました。第4四半期においても国土交通省や高速道路会社からの発注は見込まれますが、通期の発注量は前事業年度の実績に届かない見込みであります。鉄構事業では、東京五輪を見据えた需要増大が期待されましたが、発注側の技術者不足による工事工程遅れ等から鉄骨の発注量は伸び悩みました。しかしながら、鉄骨需要そのものは堅調に推移しており、通期では前事業年度並みの発注量が期待されます。

このような状況のもとで当社は、橋梁事業では技術提案力の更なる強化を図り、応札案件を絞り込み入札価格の精度向上に努めました。当第3四半期における受注高は低調に推移しましたが、第4四半期に入り自治体と国土交通省からの受注が確定し、年度末に向け更なる上積みを目指しております。鉄構事業では、採算性重視の基本方針を保持しながらも首都圏で大型案件を受注し、受注高は前年同四半期を上回る数字を残すことができました。

橋梁事業・鉄構事業ともに発注量が伸びない中で着実に受注を積み上げることができ、受注残高は190億円(前年同四半期比5.8%増)を確保しております。

損益面につきましては、年間を通じて橋梁工場が高い操業度を保ち、現場施工も順調に進んだことで橋梁事業の採算は堅調に推移しております。鉄構事業も不採算工事が一掃され、黒字体質への転換が実現しております。これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高11,463百万円(前年同四半期比38.6%増)、営業利益255百万円(前年同四半期は営業損失206百万円)、経常利益362百万円(前年同四半期は経常損失97百万円)、四半期純利益320百万円(前年同四半期は四半期純損失55百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、23,477百万円で前事業年度末比368百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の増加と現金預金及び投資有価証券の減少であります。負債は、前事業年度末比22百万円減少し、7,254百万円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金の増加と未成工事受入金、短期借入金、賞与引当金及び工事損失引当金の減少であります。純資産は利益剰余金とその他有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比391百万円増加し、16,222百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## (3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,712,067	734,830
受取手形・完成工事未収入金	8,399,039	10,182,323
未成工事支出金	451,863	503,791
材料貯蔵品	14,931	16,352
その他	58,404	91,083
貸倒引当金	△26,290	△31,490
流動資産合計	10,610,016	11,496,891
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,344,437	4,311,946
減価償却累計額	△3,350,219	△3,370,496
建物・構築物(純額)	994,217	941,449
機械・運搬具	4,155,400	4,303,691
減価償却累計額	△3,597,308	△3,669,523
機械・運搬具(純額)	558,092	634,168
土地	5,515,583	5,497,508
その他	875,549	860,811
減価償却累計額	△791,351	△795,337
その他(純額)	84,198	65,473
有形固定資産合計	7,152,091	7,138,600
無形固定資産		
ソフトウェア	17,543	17,089
その他	8,882	8,851
無形固定資産合計	26,426	25,941
投資その他の資産		
投資有価証券	4,397,395	3,918,496
従業員に対する長期貸付金	45,675	34,851
前払年金費用	315,253	290,364
その他	633,284	642,000
貸倒引当金	△71,115	△69,797
投資その他の資産合計	5,320,493	4,815,915
固定資産合計	12,499,011	11,980,456
資産合計	23,109,028	23,477,348

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,753,625	3,335,421
短期借入金	2,700,000	2,600,000
未払法人税等	39,027	41,886
未成工事受入金	783,507	454,721
賞与引当金	152,170	63,094
工事損失引当金	211,946	123,060
その他	182,128	214,081
流動負債合計	6,822,406	6,832,264
固定負債		
繰延税金負債	310,847	265,776
退職給付引当金	122,976	136,110
その他	21,356	20,743
固定負債合計	455,180	422,630
負債合計	7,277,586	7,254,894
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	5,538,388	5,770,500
自己株式	△141,405	△141,632
株主資本合計	15,184,401	15,416,286
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	647,040	806,167
評価・換算差額等合計	647,040	806,167
純資産合計	15,831,442	16,222,453
負債純資産合計	23,109,028	23,477,348

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
完成工事高	8,270,003	11,463,545
完成工事原価	7,645,972	10,365,692
完成工事総利益	624,030	1,097,852
販売費及び一般管理費	830,928	842,450
営業利益又は営業損失(△)	△206,897	255,402
営業外収益		
受取利息	26,396	9,670
受取配当金	60,256	92,349
投資有価証券売却益	32,851	22,262
その他	21,786	19,327
営業外収益合計	141,290	143,610
営業外費用		
支払利息	11,440	13,780
投資有価証券売却損	—	7,739
その他	20,329	14,518
営業外費用合計	31,770	36,038
経常利益又は経常損失(△)	△97,377	362,974
特別利益		
投資不動産売却益	92,479	—
特別利益合計	92,479	—
特別損失		
固定資産売却損	—	13,323
投資有価証券評価損	14,064	—
ゴルフ会員権売却損	11,480	—
特別損失合計	25,544	13,323
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△30,441	349,650
法人税、住民税及び事業税	12,000	36,995
法人税等調整額	12,785	△7,616
法人税等合計	24,785	29,378
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,226	320,271

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

売上及び受注の状況

## 売上状況

期別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (27.4.1~27.12.31)		当第3四半期累計期間 (28.4.1~28.12.31)		前事業年度 (27.4.1~28.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	6,656	80.5	9,285	81.0	9,785	78.4
鉄構	1,613	19.5	2,178	19.0	2,694	21.6
計	8,270	100.0	11,463	100.0	12,479	100.0

## 受注状況

期別 セグメント別	前第3四半期累計期間 (27.4.1~27.12.31)		当第3四半期累計期間 (28.4.1~28.12.31)		前事業年度 (27.4.1~28.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	8,818	69.5	4,780	42.7	14,329	78.7
鉄構	3,865	30.5	6,412	57.3	3,878	21.3
計	12,684	100.0	11,193	100.0	18,207	100.0

## 受注残高

期別 セグメント別	前第3四半期会計期間末 (平成27年12月31日現在)		当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日現在)		前事業年度末 (平成28年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	14,358	79.8	12,234	64.2	16,739	86.7
鉄構	3,642	20.2	6,808	35.8	2,574	13.3
計	18,000	100.0	19,043	100.0	19,313	100.0